



ソニー銀行 外国為替証拠金取引 (FX) スマートフォン版 操作マニュアル

1.	スマートフォン版お取引引き画面へのログイン	2
	スマートフォンでFXダイレクトログイン専用パスワードを設定する(任意)	2
2.	スマートフォン版お取引引き画面	3
3.	お取引引き環境を整える	4
	発注設定	4
	メール通知設定	6
4.	外国為替証拠金取引口座に証拠金を入金する	6
5.	注文種別について	8
6.	新規注文の出しかた(建玉を建てるお取引引き)	9
	プライスボードでお取引引きする通貨ペアを選ぶ	9
	ストリーミング注文	9
	成行注文	10
	指値注文/逆指値注文	11
	OCO注文	11
	IFD注文	12
	IFDOCO注文	13
7.	決済注文をする/建玉の一覧を確認する	14
	建玉一覧の見かた	14
	決済注文の出しかた(建玉一覧から建玉を選んで決済する方法)	14
	ストリーミング注文(決済)	14
	成行注文(決済)	15
	指値注文/逆指値注文(決済)	15
	トレール注文(決済)	16
	OCO注文(決済)	16
	発注済みの決済注文の確認・取消・変更のしかた	17
	成行決済注文を手早く発注する	17
	デリバリー取引(対円通貨ペアのみ)	18
8.	ポジションサマリーを確認する/保有中の建玉を一括決済する	19
	ポジションサマリーの見かた	19
	特定の通貨ペア、売/買の建玉を一括決済する	19
	保有中のすべての建玉を一括決済する	19
	複数の建玉を指定してまとめて決済注文を発注する	20
9.	チャート	21
	チャート設定の方法	22
10.	注文の一覧を見る/未約定の注文の変更や取り消しをする	23
	注文一覧の見かた	23
	注文内容を変更する	24
	注文を取り消す	25
11.	お取引引きの履歴を確認する(取引履歴照会)	26
12.	お取引引きの損益や資金振替などの入出金の履歴を確認する(入出金履歴)	27
13.	証拠金の状況や取引余力を確認する(証拠金状況)	28
14.	マーケットニュースや経済指標カレンダーを見る	29
15.	外国為替証拠金取引(FX)に関するお知らせ、お客さまへのお知らせを確認する	29
16.	よく取引する通貨ペアが指定の価格になったらメールで通知する(為替ターゲットメール)	30
17.	スワップポイント情報を見る	31
18.	外国為替証拠金取引(FX)に係る書面のご確認	32
19.	FXダイレクトログイン専用パスワードをお忘れの場合	32

1. スマートフォン版お取り引き画面へのログイン

スマートフォン版お取り引き画面にログインするには以下の2つの方法があります。

1 ソニー銀行にログインして、メニューの「FX」から起動する。



2 ソニー銀行のログイン前ページのメニュー「商品・サービス」の「ためる・ふやす」内にある「外国為替証拠金取引 (FX)」から FX ダイレクトログインへログインする。

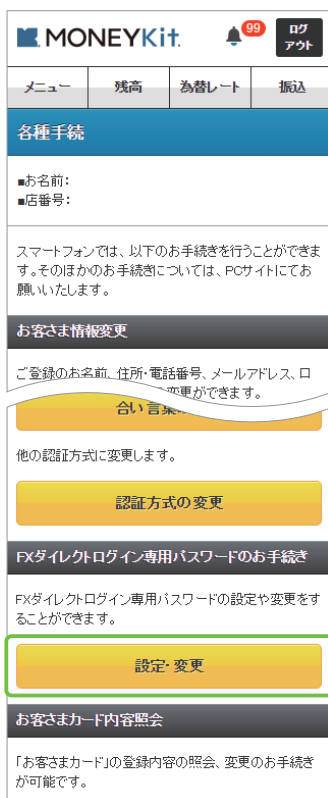


スマートフォンで FX ダイレクトログイン専用パスワードを設定する (任意)

FX ダイレクトログイン専用パスワードを設定することで、ソニー銀行のスマートフォンサイトにログインせずに直接スマートフォン版お取り引き画面を起動することができます。

● FX ダイレクトログイン専用パスワードの設定方法

1. ソニー銀行のスマートフォンサイトにログインします。
2. 「各種手続」の「FX ダイレクトログイン専用パスワードのお手続き」 - 「設定・変更」を押します。

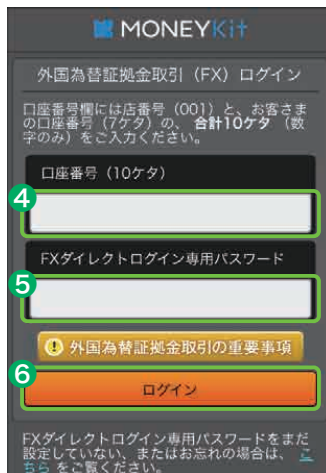


「設定・変更」を押すと設定画面が表示されます。
画面に従って入力を行い、FX ダイレクトログイン専用パスワードを設定します。

※ FX ダイレクトログイン専用パスワードは半角英数字混在の6～8桁で設定してください。
また、定期的にご変更ください。

3. 外国為替証拠金取引 (FX) のお取り引き画面にダイレクトログイン。

FX ダイレクトログイン専用パスワードの設定が完了すると、ダイレクトログインができるようになります。



- ① ソニー銀行のログイン前ページのメニューを押します。
- ② メニュー「商品・サービス」から「ためる・ふやす」内にある「外国為替証拠金取引 (FX)」から画面を切り替えます。
- ③ 表示された画面でFXダイレクトログインを押します。
- ④ 口座番号欄には、店番号 (001) と、お客様の口座番号 (7ケタ) の、合計10ケタ (数字のみ) をご入力ください。
- ⑤ FXダイレクトログイン専用パスワード欄には、設定された半角英数字混在の6～8桁のパスワードをご入力ください。
- ⑥ 入力ができたら「ログイン」を押すと、スマートフォン版のお取り引き画面が起動します。

ここからは、実際にスマートフォン版のお取り引き画面の操作をご紹介します。

2. スマートフォン版お取り引き画面

スマートフォン版画面にログインするとレートとスワップポイント (タブで切り替え) が表示されます。

■ プライスボード



■ メニューボタン押下時



- ① レート画面では、各通貨ペアの表示部分を押し、その通貨ペアの新規注文画面に遷移します。
- ② 画面最下部には常にグローバルメニューが表示されます。なお、画面をフリックすることで表示内容を切り替えることもできます。

ボタン	説明
新規注文	プライスボードを表示します。この画面から新規注文画面を呼び出します。
チャート	チャートを表示します。
建玉 / 決済	建玉一覧を表示します。この画面から建玉指定決済を行います。
注文一覧	注文一覧を表示します。この画面から注文の変更や取り消しができます。
ニュース	ニュースを表示します。

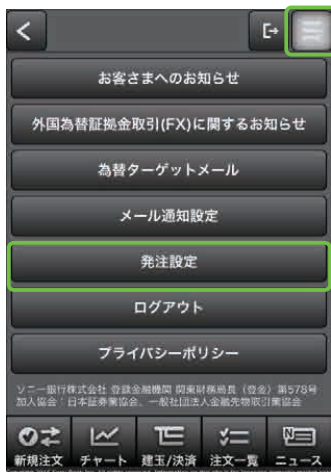
- ③ グローバルメニューにない項目は画面右上のメニューボタン から操作します。

3. お取り引き環境を整える

発注設定

「発注設定」では、プライスボードをよく取引する通貨ペアの順番に並び替えたり、注文画面で初期表示される数量や価格、有効期限などの設定をしたりすることができます。設定をしておくことで、お取り引きの際の繰り返しの操作を省くことができます。

1. 画面右上のメニューボタン  を押し、「発注設定」を押します。



2. 表示される画面で各項目の設定を行います。

■設定画面



設定項目	説明
表示設定を更新する	プライスボードに表示する通貨ペア、表示順の設定を保存します。内容の更新が済みましたら必ず押してください。
表示	プライスボードに表示したい通貨ペアにチェックを付けます。
初期値設定	設定ボタンを押すと「初期値設定」画面に遷移します。
並び替え	ボタンを使ってプライスボードの表示順を変更することができます。

3. 初期設定値欄の「設定」ボタンを押すと以下の画面が表示されますので、詳細を設定し「発注設定を更新」を押してください。この画面で設定した内容は、スマートフォン版をご利用の際に反映します（PC版などには設定内容は反映しません）。

■初期値設定画面



左の図のように初期値設定をした場合、USD/JPY でストリーミング注文を選ぶと、1クリック発注モード OFF、注文数量は1 (x10,000)、スリッページ許容幅は0 (pips)、決済優先は ON、決済同時発注は ON (指値価格は新規の約定価格 (成行の場合は発注時点の価格) に対して 50pips 分の利益となる価格) と初期表示されます。

また注文種別を指値に変えると、実勢レートから 50pips 有利となる価格が注文価格に、「当日」が有効期限に表示されます。


数量や指値の価格、有効期限等は注文画面で個別に調整することもできます。

設定項目	新規注文	決済注文	説明	
発注設定を更新	—	—	初期値設定の内容を保存します。入力済みでしたら必ず押してください。	
初期値 (*)	注文数量	●	—	新規注文の発注の際に、初期表示される注文数量を設定します。ご注文の際には注文画面にて発注可能数量の範囲内で調整することができます。
	スリッページ許容幅	●	●	ストリーミング注文 (新規・決済) を発注する際、発注価格よりいくらまでなら不利なレートでも約定させるか (スリッページを許容するか) の初期値を pips 単位で指定します。 ※ スリッページ許容幅が狭いほど、レート変動による注文の失効の可能性が高くなります。また指定の許容幅に関わらず、お客さまに有利な方向へは無制限にスリップします。
	決済優先 ON/OFF	●	—	新規注文画面のストリーミング、成行注文の振る舞いの初期設定をします。 ・ 決済優先 ON (●) 建玉の保有状況により自動的に新規・決済を判別します。たとえば、売り建玉を保有している通貨ペアで買い注文をすると決済注文となり、約定日時の古い売り建玉から決済します (発注済みの決済注文は自動で取り消します)。決済対象となる建玉がない場合は新規注文として買い建玉を建てます。 ・ 決済優先 OFF (●) 必ず新規注文となります。売り建玉を保有している通貨ペアで買い注文をすると、同通貨ペアの買い建玉と売り建玉を同時に保有する「両建て」となります。 ※ 両建ては、経済合理性を欠くおそれがありますので、お取引引きに際してはご注意ください。
	指値	●	●	指値注文 (新規・決済 OCO 注文、IFD 注文などで「指値」と指定する注文を含みます) を発注する際、注文画面に初期表示される注文価格を、実勢レートからいくら離れたレートとして (買注文の場合は低く、売注文の場合は高く) 表示するか、pips 単位で設定します。 なお、IFD、IFDOCO の 2 次注文については、1 次注文の価格から指定の幅だけ離れた値が初期表示されます。
	逆指値	●	●	逆指値注文 (新規・決済 OCO 注文、IFD 注文などで「逆指値」と指定する注文を含みます)、およびトレール注文を発注する際、注文画面に初期表示される注文価格 (逆指値価格) を、実勢レートからいくら離れたレートとして (買注文の場合は高く、売注文の場合は低く) 表示するか、pips 単位で設定します。 なお、IFD、IFDOCO の 2 次注文については、1 次注文の価格から指定の幅だけ離れた値が初期表示されます。
	トレール幅	—	●	トレール注文発注後、逆指値の価格を実勢レートから何 pips 離れたレートで追従させるかの初期値を指定します。
	有効期限	●	●	指値注文など有効期限を指定する注文の発注の際に、初期表示される内容を設定します。 「当日」: 日本時間で注文入力日の翌日午前 6:55 (米国夏時間は 5:55) まで有効。 「週末」: 日本時間で注文入力日の週の土曜日午前 6:55 (米国夏時間は 5:55) まで有効。 「無期限」: 注文が約定するか取り消しをするまで有効。 「日時指定」: 指定した日時まで有効。
	決済同時発注	●	—	新規のストリーミング注文または成行注文を発注する際に、その注文が約定してできる建玉に対する決済指値注文を同時に発注するかどうかの初期設定を行います。 ・ 決済同時発注 ON (●) 決済指値注文を同時に発注します。 注文内容は「発注設定」の「指値」や「有効期限」で指定した条件に従って設定されます。 ・ 決済同時発注 OFF (●) 決済注文は同時発注されません。
1クリック発注 ON/OFF	●	●	1クリック発注モードが ON (チェックをつけた状態) の場合、ストリーミング注文画面 (新規・決済) でストリーミングボードが常に発注可能な状態になります。 OFF の場合は、都度「注文確認画面が表示されないことに同意します。」欄にチェックをしてから発注します。 ※ 誤ってクリック・タップした結果発注された注文もお取り消しはできませんので、特に 1クリック発注を ON にしてお取り引きされる際は十分ご注意ください。1クリックモードの ON/OFF の切り替えはこの画面でのみ行えます。	

(*) 初期値・・・ご注文画面に表示する初期値を指定します。お取引引きの際には注文画面にて都度調整することができます。pips とは、対円通貨ペアの場合「1 銭」、対米ドル通貨ペアの場合「0.01 セント」を意味します。

メール通知設定

「メール通知設定」ではお取り引き等とともに送信されるメールの送信可否を設定することができます。

1. 画面右上のメニューボタン  を押し、「メール通知設定」を押します。
2. メール通知の可否を指定の上、「設定を更新する」を押します。



- ① メールアドレス (1) に送信したい場合は (1) に、メールアドレス (2) に送信したい場合は (2) にチェックをつけます。
- ② チェックをつけた後、必ず「設定を更新する」を押してください。

※ ロスカット通知など、一部のメール通知は解除できません。

登録メールアドレスの変更などをご希望の場合は、パソコンでソニー銀行のサービスサイトにログイン後の「各種手続」→「お客さま情報変更」にてご希望のメールアドレスをご登録の上、この画面で送信先の設定を行ってください。

4. 外国為替証拠金取引口座に証拠金を入金する

外国為替証拠金取引 (FX) のお取り引きを始めるに当たり、お取り引きに必要な資金をソニー銀行の普通預金口座から外国為替証拠金取引口座に入金します。

1. 画面右上のメニューボタン  を押し、「資金振替」を押します。



2. 資金振替（入力）画面で、通貨を指定、金額を入力して、振替方法「普通預金口座 → 外国為替証拠金取引口座」を選択して、「振替内容を確認する」を押します。

■資金振替（入力）画面

3. 資金振替（確認）画面で、振替内容と、振替資金が余裕資金であることを確認しチェックをつけたうえで「上記の内容で振替を行う」を押します。

■資金振替（確認）画面

※ 振替を行うことができるのは「余裕資金」に限ります。

操作が完了するとすぐに証拠金の残高として反映します。

☑ ワンポイント

～いくら入金すれば取り引きができる？！

たとえば USD/JPY の価格が 100,000 円の場合、50,000 通貨分のお取り引きには目安として最低でも以下の額の証拠金が必要です。

100,000 (価格) × 50,000 (通貨単位) ÷ 20 = 250,000 円。

なおオスカットなどのリスクを軽減するためには、お取り引き数量を減らしたり預入証拠金を増やしたりすることでレバレッジを下げてお取り引きすることをご検討ください。

～ソニー銀行の外国為替証拠金取引 (FX) は外貨預金の残高も入金可能！

外貨預金 (ブラジルレアル、中国人民元 (CNH) を除きます) を証拠金として利用することができます。入金した外貨は実勢レートで円評価します。

外貨預金を外国為替証拠金取引 (FX) の証拠金としても利用できるのは、ソニー銀行ならではのサービスです。

「入出金履歴照会」や「証拠金状況」のタブを押すと、ご入金結果の確認ができます。

また、証拠金口座の資金を普通預金口座に振り替える際もこの画面で資金振替の手続きを行います。

5. 注文種別について

ソニー銀行の外国為替証拠金取引 (FX) では様々なご注文の方法をご用意しています。
お客様の目的にあったご注文方法をご利用ください。

目的	注文種別・説明
今のレートで取り引きをする	ストリーミング注文、成行注文 ストリーミング注文は発注時に価格・スリッページ許容幅を指定して発注します。約定処理までに許容幅を超えて不利に価格が変動した場合には注文が失効します。 成行注文は価格やスリッページ許容幅は指定せず、約定処理時点の価格で原則必ず約定します。 約定価格に重きを置く場合にはストリーミング注文、価格よりも確実に約定することが重要な場合（損切りを目的とした決済注文など）には成行注文が適していると言えます。
今よりも価格が下がったら買う (または価格が上がったら売る)	指値注文 現在の価格よりも有利な条件で取り引きをすることを目的とする注文です。 新規注文の場合は「この価格まで行ったら相場が反転するだろう」という予想のもとにお取り引きするような（一般的に逆張りと呼ばれる）ケース、決済注文の場合には主に発注時点よりも利益が大きくなったところで決済するケースなどでご利用いただく方法です。
今よりも価格が上がったら買う (または価格が下がったら売る)	逆指値注文 現在の価格よりも不利な条件で取り引きをすることを目的とする注文です。 新規注文の場合は、「この価格に達したらさらに同じ方向に相場が動くだろう」という予想のもとにお取り引きするようなケース、決済注文では主に発注時点よりも損失が大きくなったところで損切りをするケースなどでご利用いただく方法です。
できるだけ損失が小さくなる ように損切りを設定する	トレール注文（決済注文のみ） 逆指値注文と同様、逆指値価格を指定しますが、発注後、配信価格がお客さまにとって有利に変動した場合、逆指値価格が追随して動くことで、損切のラインを切り上げていくことができるため、相場の動き方によっては約定時に確定する損失額を通常の逆指値よりも小さく抑えることができる注文方法です。配信価格に対してどれだけ幅を持って逆指値価格を追随させるかを「トレール幅」で指定します。
利益確定の注文と損失限定の 注文を両方出しておく等	OCO 注文 OCO 注文は指値と逆指値をセットで発注し、配信価格がどちらかの注文価格に到達すると、価格が到達した注文が約定しもう一方の注文が取り消される注文方法です。決済注文に利用すれば、利益確定と損失限定の両方の注文を一つの建玉に対して出しておくことができます。新規注文で利用することもできます。
新規注文を出すときに、 建玉の決済注文も出しておく	IFD 注文、IFDOCO 注文 IFD 注文および IFDOCO 注文は、建玉を建てるための新規注文（＝1 次注文）と、その約定によりできた建玉を決済する注文（＝2 次注文）をまとめて発注する方法です。1 次注文は「成行」「指値」「逆指値」から選択でき、2 次注文は IFD 注文の場合は「指値」「逆指値」「トレール」から選択、IFDOCO 注文では OCO 注文となります。 組み合わせによりいろいろな使い方が考えられる注文方法です。 ・ IFD 注文を使って、1 次注文を「成行」で建玉を建て 2 次注文をトレールにして万一に備えておく（利益を確定する場合には 2 次注文を取り消して決済する） ・ 相場の流れに乗って 1 次注文を「逆指値」2 次注文を「指値」で発注する ・ IFDOCO 注文を使って 1 次注文の約定でできた建玉に対して利益確定・損失限定の決済注文をセットで発注する ストリーミング注文、成行注文における決済同時発注 新規のストリーミング注文または成行注文を発注するときに、「決済同時発注」を ON にすることで、決済指値注文を同時に発注することができます (IFD 注文と基本的に同じ注文方法です)。
相場が急変したので、 急いで建玉を決済する	一括成行決済、一括成行全決済 ポジションサマリーの画面から、通貨ペア・売 / 買の別ごとの「一括成行決済」、または全通貨ペアの全建玉の「一括成行全決済」ができます。すべて成行決済となり、約定処理時点の価格で決済されます。なお、発注済みの決済注文がある場合には自動的に取り消されます。

ワンポイント

～損失限定 (ストップロス) 注文の重要性について

外国為替証拠金取引 (FX) では、通常レバレッジをかけて 10,000 通貨単位でお取り引きするため、為替変動による損益が大きくなりがちです。為替相場が予想に反して動いたときには早めに決済して損失が大きくなり過ぎないようにコントロールすることが重要です。

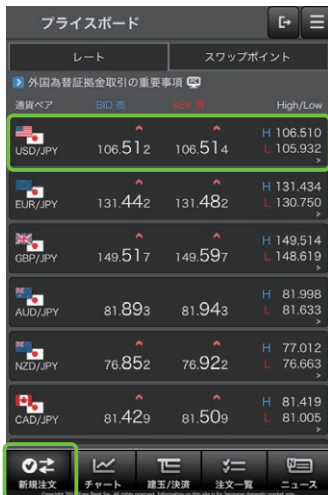
お取り引き画面を見ていないときに為替が急変することもあり得ますので、逆指値やトレール注文、OCO 注文などを活用して損失を抑える工夫をしておきましょう。予想通りに為替が動いて利益が出た場合には、ストップロス注文を取り消して利益確定の決済注文をすることができます。

6. 新規注文の出しかた（建玉を建てるお取り引き）

プライスボードでお取り引きする通貨ペアを選ぶ

グローバルメニューの「新規注文」を押すと、プライスボードが表示されます。

お取り引きしたい通貨ペアのプライスボードを押すと、「新規注文」画面に切り替わります。



お取り引きする通貨ペアを変えるときは、「新規注文」画面の左上の **<** ボタン、またはレート表示部分を押して、一度プライスボードに戻してから通貨を選択します。

ワンポイント

～チャートを見たい場合には

グローバルメニューの「チャート」を押す方法のほか、「新規注文」画面の右端から左に向かってフリック、または画面を横向きにすると、選択中の通貨ペアのチャートを表示します。

ストリーミング注文

現在の価格で取り引きをしたいときに使う注文方法です。



- 1 新規注文入力画面で「ストリーミング」を選択し、必要に応じてご注文内容を調整してください。「注文数量」を押すと、現在発注できる数量の上限の目安が確認できます。
- 2 「注文確認画面が表示されないことに同意します。」にチェックをつけます。(1クリック発注モードの場合には 2 は不要です) チェックをつけることで、ストリーミングボードが押せる状態になります。
- 3 ストリーミングボードを押して発注します。
- 4 ご注文が約定すると、建玉数量が増加するため、注文が約定したか確認する目安になります。

※ 発注したご注文はお取り消しできませんのでご注意ください。
※ 発注後は取引履歴で、お取り引き結果をご確認ください。

● 決済優先 ON/OFF について

たとえば USD/JPY の売りの建玉を 3 万通貨保有しているとき、「決済優先 ON (●)」で USD/JPY の買いの注文を 5 万通貨分だと、まず売りの建玉 3 万通貨を決済して、新規の買い建玉を 2 万通貨分建てる取引になります。「決済優先 OFF (○)」で同じ取り引きをすると、売り建玉は決済されず買い建玉を 5 万通貨分建てることになります。同じ通貨ペアの買いと売りの建玉を同時に保有することを「両建て」といいますが、経済合理性を欠く恐れがありますのでご注意のうえお取り引きください。

● スリッページ許容幅について

ストリーミング注文は、原則お客さまが画面で押した価格でのお取り引きとなりますが、発注から約定処理までの間に価格が変動した場合には発注価格とは異なる価格で約定処理をすることになります。そのため、発注価格よりいくらまでなら不利な価格になっても約定させるか（スリッページを許容するか）をあらかじめ「スリッページ許容幅」で指定します。

スリッページ許容幅を超えて価格がお客さまに不利に変動した場合は注文が失効するため、許容幅が狭いほど失効の可能性が高くなります。

なお指定の許容幅に関わらず、お客さまに有利な方向へは無制限にスリップします。

● 決済同時発注について

決済同時発注を ON にすると、新規注文の約定によりできる建玉に対する決済指値注文を同時に発注できます。注文価格や有効期限は「発注設定」の内容をもとに自動的に設定されますので、必要に応じて「変更する」からご変更ください。なお、決済注文として逆指値注文や OCO 注文などを発注したい場合は、IFD 注文・IFDOCO 注文をご利用いただくか、新規注文の約定後に別途決済注文を発注してください。

● 1クリック発注モードについて



1クリック発注モードを ON にした場合、「注文確認画面が表示されないことに同意します。」に都度チェックをつける必要がなく、ストリーミングボードが常に発注可能な状態となります。

スピーディなお取り引きが可能になる一方で誤ってストリーミングボードを押したりダブルタップなどにより2重に注文が発注された場合でも、ご注文のお取り消しはできませんので、十分ご注意の上、ご利用ください。

1クリック発注モードの ON/OFF の切り替えは「発注設定」で通貨ペアごとに行います。

● 「売建玉一括成行決済」「買建玉一括成行決済」ボタンについて



新規注文入力画面で選択している通貨ペアで保有中の売り建玉、買い建玉をそれぞれ一括で成行決済をすることができます。

たとえば左の図の状態のとき「売建玉一括成行決済」を押すと、保有中の売建玉 180,000 通貨単位分をすべて成行決済します。その際の損益の目安は「総評価損益」に表示されている¥1,080となります（スリッページ等により変動する可能性があります）。

売り建玉に発注済みの決済注文があった場合は、その決済注文を自動的に取り消してすべての建玉を決済します。

なお、チャート画面の「クイック発注」モードでも、新規ストリーミング注文ができます。

成行注文

ストリーミング注文と同様に、現在の価格で取り引きをしたいときに使います。

ただし、ストリーミング注文では発注時に価格・スリッページ許容幅を指定し、約定処理までにご指定の許容幅を超えて不利に価格が変動した場合には注文が失効しますが、成行注文では価格やスリッページ許容幅は指定せず、約定処理時点の価格で原則必ず約定します。

■ 新規注文入力画面



■ 確認画面



① 新規注文入力画面で「成行」を選択し、売 / 買ご注文内容を必要に応じて調整してください。「注文数量」を押すと、現在発注できる数量の上限の目安が確認できます。「決済同時発注」を使って、決済指値注文をあわせて発注することもできます。

② 「確認」を押します。

③ 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

※ 発注したご注文はお取り消しできませんのでご注意ください。

※ 発注後は取引履歴で、お取り引き結果をご確認ください。

指値注文／逆指値注文

お取り引きしたい価格を指定して発注し、配信価格がご注文価格に到達したらお取り引きが成立する注文方法です。

「指値」は、発注時点の価格に比べてお客さまにとって有利な条件でお取り引きをする注文方法です。そのため、買い注文の場合は発注時点の価格より小さい価格、売り注文の場合は大きい価格を指定します。

「逆指値」は、発注時点の価格に比べてお客さまにとって不利な条件でお取り引きをする注文方法です。そのため、買い注文の場合は発注時点の価格より大きい価格、売り注文の場合は小さい価格を指定します。



- ① 新規注文入力画面で「指値」または「逆指値」を選択し、売 / 買やご注文内容を必要に応じて調整してください。「発注可能数量」を押すと、現在発注できる数量の上限の目安が確認できます (実際の発注可能数量は注文価格により計算されるため、表示される数量と相違する可能性があります)。
- ② 「確認」を押します。
- ③ 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

※ 指値や逆指値、またはそれらを組み合わせた注文は約定するまでの間は、変更や取り消しができません。

指値注文は配信価格がご注文価格に到達した際、お客さまのご注文価格で約定します。ただし月曜日のレート配信開始後最初に配信された価格がお客さまのご注文価格よりも有利な場合に限り当該配信価格で約定するため、お客さまにとって有利なスリッページが発生することがあります。

逆指値注文は配信価格がご注文価格に到達した際、成行注文と同様に約定処理を行うためご注文価格に対して有利・不利ともにスリッページが発生する可能性があります。

OCO 注文

指値注文と逆指値注文をセットで発注します。配信価格がどちらかの注文価格に到達すると、価格が到達した注文が約定しもう一方の注文が取り消されます。



- ① 新規注文入力画面で「OCO」を選択し、売 / 買やご注文内容を必要に応じて調整してください。「発注可能数量」を押すと、現在発注できる数量の上限の目安が確認できます (実際の発注可能数量は注文価格により計算されるため、表示される数量と相違する可能性があります)。
- ② 「確認」を押します。
- ③ 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

※ 逆指値は、スリッページにより注文価格よりも不利なレートで約定する場合があります。

IFD 注文

建玉を建てるための新規注文 (= 1 次注文) と、その約定によりできた建玉を決済する注文 (= 2 次注文) をまとめて発注する方法です。

1 次注文は「成行」「指値」「逆指値」から、2 次注文は「指値」「逆指値」「トレール」から選択できます。

■新規注文入力画面

通貨ペア USD/JPY High/Low
USD/JPY 116.015 116.019 | 116.003
H 118.000
IFD
発注可能数量
注文数量 1 x10,000
1次注文 売
条件 成行 指値 逆指値
注文価格 115.519
有効期限 日時指定
日付 2015/04/06
時刻 23:59
2次注文 売
条件 指値 逆指値 トレール
注文価格 116.019
有効期限 日時指定
日付 2015/04/06
時刻 23:59
50,000 建玉数量 0
¥-800 総評価損益 ¥0
キャンセル 確認

■確認画面

通貨ペア USD/JPY
注文種別 IFD
注文数量 10,000
1次注文(新規) 買
条件 指値
注文価格 115.519
有効期限 日時指定 2015/04/06 23:59
2次注文(決済) 売
条件 指値
注文価格 116.019
有効期限 日時指定 2015/04/06 23:59
※逆指値およびトレール注文は、スリッページにより注文価格よりも不利なレートで約定する場合があります。
戻る 発注

① 新規注文入力画面で「IFD」を選択し、売 / 買やご注文内容を必要に応じて調整してください。「発注可能数量」を押すと、現在発注できる数量の上限の目安が確認できます(実際の発注可能数量は注文価格により計算されるため、表示される数量と相違する可能性があります)。

※ 2 次注文は、1 次注文の価格を基準に、利益確定の注文を入力する場合は「指値」、損失を限定するための注文を入力する場合には「逆指値」または「トレール」となります。また、2 次注文の有効期限には、必ず 1 次注文の有効期限以降の日時を指定してください。

② 「確認」を押します。

③ 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

IFDOCO 注文

IFD 注文と仕組みは同じですが、1次注文の約定でできた建玉を決済する注文 (= 2次注文) が OCO 注文となります。よって、1次注文は「成行」「指値」「逆指値」から選択し、2次注文は「指値」「逆指値」をセットで発注します。

■新規注文入力画面

通貨ペア: USD/JPY High/Low
USD/JPY 116.015 116.019 116.003 H 118.000
IFDOCO
発注可能数量
注文数量: 1 x10,000
1次注文: 売 買
条件: 成行 指値 逆指値
注文価格: 115.519
有効期限: 日時指定
日付: 2015/04/06
時刻: 23:59
2次注文: 売
指値価格: 116.019
逆指値価格: 115.269
有効期限: 日時指定
日付: 2015/04/06
時刻: 23:59
50,000 建玉数量 0
¥ -800 総評価損益 ¥ 0
キャンセル 確認

■確認画面

通貨ペア: USD/JPY
注文種別: IFDOCO
注文数量: 10,000
1次注文(新規): 買
条件: 指値
注文価格: 115.519
有効期限: 日時指定 2015/04/06 23:59
2次注文(決済): 売
指値価格: 116.019
逆指値価格: 115.269
有効期限: 日時指定 2015/04/06 23:59
※ 逆指値は、スリッページにより注文価格よりも不利なレートで約定する場合があります。
戻る 発注

① 新規注文入力画面で「IFDOCO」を選択し、売 / 買やご注文内容を必要に応じて調整してください。「発注可能数量」を押すと、現在発注できる数量の上限の目安が確認できます (実際の発注可能数量は注文価格により計算されるため、表示される数量と相違する可能性があります)。

※ 2次注文の注文価格は、1次注文の価格を基準に、「指値」には決済した結果利益が出る価格を「逆指値」は損失を限定するための価格を入力してください。また、2次注文の有効期限には、必ず1次注文の有効期限以降の日時を指定してください。

② 「確認」を押します。

③ 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

7. 決済注文をする／建玉の一覧を確認する

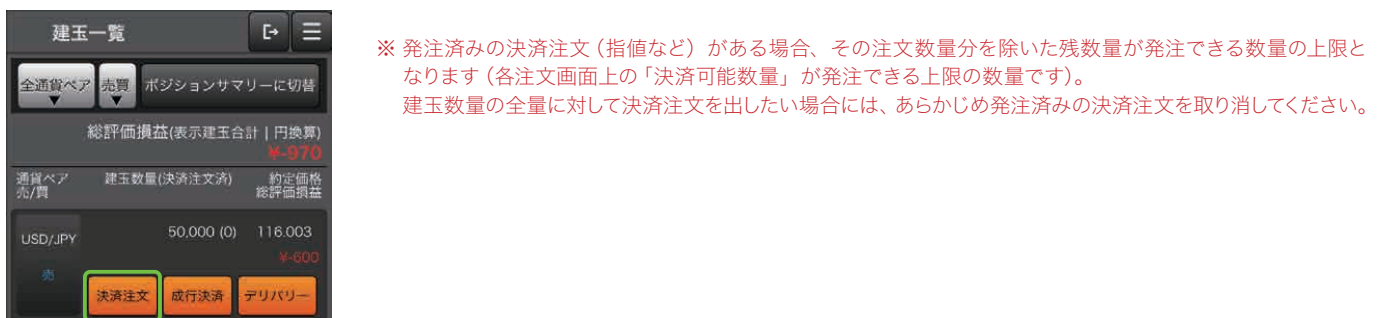
建玉一覧の見かた

「建玉一覧」では保有中の建玉の現在の評価損益の確認や、その建玉の決済ができます。グローバルメニューの「建玉 / 決済」を押すと表示されます。

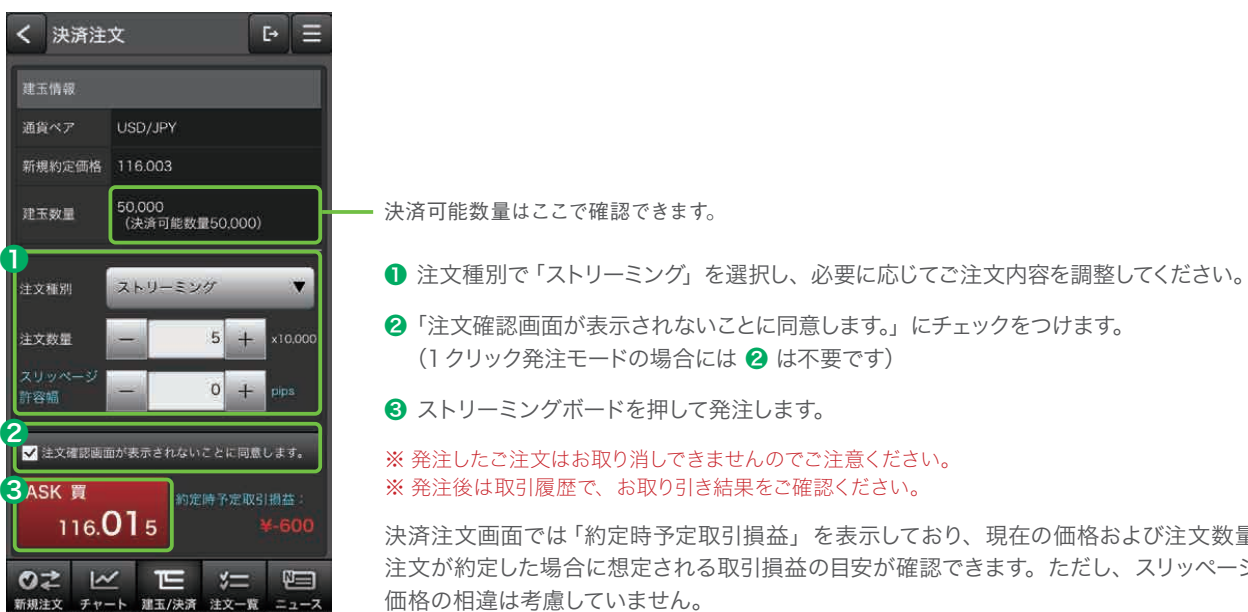


決済注文の出しかた (建玉一覧から建玉を選んで決済する方法)

決済したい建玉の「決済注文」を押すと決済注文画面が表示されます。注文種別は「ストリーミング」「成行」「指値」「逆指値」「トレール」「OCO」から選択します。



ストリーミング注文 (決済)



成行注文（決済）

建玉情報

通貨ペア USD/JPY

新規約定価格 116.003

建玉数量 50,000 (決済可能数量50,000)

注文種別 成行

売 / 買 買

注文数量 5 x10,000

約定時予定取引損益: ¥-600

キャンセル 確認

新規注文 チャート 建玉/決済 注文一覧 ニュース

- 1 注文種別で「成行」を選択し、必要に応じて注文数量を調整し、「確認」を押します。
- 2 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

※ 発注したご注文はお取り消しできませんのでご注意ください。
※ 発注後は取引履歴で、お取り引き結果をご確認ください。

「約定時予定取引損益」は現在の価格および注文数量で発注した注文が約定した場合に想定される取引損益の目安です。ただし、成行注文は約定処理時のレートで約定するため実際の損益とは異なる可能性があります。

指値注文／逆指値注文（決済）

建玉情報

通貨ペア USD/JPY

新規約定価格 116.003

建玉数量 50,000 (決済可能数量50,000)

注文種別 指値

売 / 買 買

注文価格 115.515

注文数量 5 x10,000

有効期限 日時指定

日付 2015/04/06

時刻 23:59

約定時予定取引損益: ¥24,400

キャンセル 確認

新規注文 チャート 建玉/決済 注文一覧 ニュース

- 1 注文種別で「指値」または「逆指値」を選択し、必要に応じてご注文内容を調整してください。
- 2 「確認」を押します。
- 3 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

「約定時予定取引損益」はご注文の注文価格および注文数量で発注した注文が約定した場合に想定される取引損益の目安です。ただし、スリッページによる約定価格の相違や、ご注文が約定するまでに追加で発生するスワップポイントは考慮していません。

トレール注文 (決済)

建玉情報

通貨ペア USD/JPY

新規約定価格 116.003

建玉数量 50,000 (決済可能数量50,000)

1 注文種別 トレール

売 / 買 買

逆指値価格 116.265

トレール幅 5 pips

注文数量 5 x10,000

有効期限 日時指定

日付 2015/04/06

時刻 23:59

約定時予定取引損益 : ¥-13,100

キャンセル 2 確認

新規注文 チャート 建玉/決済 注文一覧 ニュース

- 1 注文種別で「トレール」を選択し、必要に応じてご注文内容を調整してください。
- 2 「確認」を押します。
- 3 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

「約定時予定取引損益」はご指定の逆指値価格および注文数量で発注した注文が約定した場合に想定される取引損益の目安です。ただし、スリッページやトレールによる約定価格の相違、ご注文が約定するまでに追加で発生するスワップポイントは考慮していません。

OCO 注文 (決済)

建玉情報

通貨ペア USD/JPY

新規約定価格 116.003

建玉数量 50,000 (決済可能数量50,000)

1 注文種別 OCO

売 / 買 買

指値価格 115.515

逆指値価格 116.265

注文数量 5 x10,000

有効期限 日時指定

日付 2015/04/06

時刻 23:59

指値約定時予定取引損益 : ¥24,400

逆指値約定時予定取引損益 : ¥-13,100

キャンセル 2 確認


新規注文 チャート 建玉/決済 注文一覧 ニュース

- 1 注文種別で「OCO」を選択し、必要に応じてご注文内容を調整してください。
- 2 「確認」を押します。
- 3 発注確認画面が表示されますので、内容を確認の上「発注」を押します。

「指値約定時予定取引損益」「逆指値約定時予定取引損益」はご指定のそれぞれのご注文価格および注文数量で発注した注文が約定した場合に想定される取引損益の目安です。ただし、スリッページによる約定価格の相違や、ご注文が約定するまでに追加で発生するスワップポイントは考慮していません。

ワンポイント

～「決済注文」が押せない場合は? [決済注文](#)

その建玉のすべての数量に対して決済注文が発注済みの場合、「決済注文」ボタンが押せません。建玉一覧の「通貨ペア・売 / 買」に表示されている  を押すと発注済みの決済注文の内容を確認することができます。必要に応じて注文内容の変更や取り消しをすることができ、取り消しを行うと「決済注文」が押せるようになります。

発注済みの決済注文の確認・取消・変更のしかた

保有中の建玉に対して決済注文を発注済みの場合、通貨ペア・売 / 買の **>** を押すと注文の内容が表示されます。発注済みの決済注文を変更したい場合は「変更」を、取り消したい場合は「取消」を押します（「すべて取消」は、その建玉に複数の決済注文が出されている場合に、まとめてすべて取り消すためのボタンです）。



成行決済注文を手早く発注する

決済注文未発注の数量に対して、成行決済注文を手早く発注する方法です。決済したい建玉の「成行決済」を押します。確認画面が表示され、「OK」を押すと発注されます。



※ 発注済みの決済注文がある場合、その注文数量分を除いた残数量を決済することになります。建玉数量の全量を決済したい場合にはあらかじめ発注済みの決済注文を取り消してください。

「決済注文」ボタンと同様、その建玉のすべての数量に対して決済注文が発注済みの場合、「成行決済」ボタンが押せません。必要に応じて発注済みの注文を取り消してから「成行決済」をご利用ください。

デリバリー取引 (対円通貨ペアのみ)

買い建玉を保有している場合、通常はその建玉を売り決済することで取引を終了しますが、ソニー銀行では対円通貨ペアに限り「デリバリー取引」ができます。デリバリーとは、たとえば USD/JPY で数量 20,000 の買い建玉を保有している場合、その建玉を建てた時の約定価格と建玉数量を掛けた金額 (円) を証拠金口座から支払うことで、代わりに 20,000 米ドルを預入証拠金として受け取る現物受渡決済です。別途、通貨ペアごとに定められたデリバリー手数料が必要です (売りの建玉をデリバリーする場合には、逆に外貨を証拠金口座から支払い、円を預入証拠金として受け取ることとなります)。

■建玉一覧

■デリバリー確認

① 「建玉一覧」で、デリバリーをしたい建玉の「デリバリー」を押します。

- ※ 対象の建玉に発注済みの決済注文がある場合、「デリバリー」を押すことができません。決済注文を取り消してからお手続きください。
- ※ 建玉の一部のみをデリバリーすることはできません。
- ※ あらかじめお手続きに必要な資金を証拠金口座に入金してからお申し込みください。

② 「デリバリー確認」画面にて、内容を確認し「上記内容に同意する。」にチェックをつけ、「デリバリーを実行する」を押すと手続きが完了します。

- ※ お申し込みが完了したデリバリーはお取り消しができませんのでご注意ください。

お申し込み完了の 2 営業日後に受け渡しとなります。受け渡された外貨はソニー銀行の外貨普通預金口座に資金振替をすることができます (受け取られた通貨の外貨普通預金口座の開設がお済みでない場合は、あらかじめ開設の上資金振替を行ってください)。

8. ポジションサマリーを確認する／保有中の建玉を一括決済する

ポジションサマリーの見かた

「ポジションサマリー」では通貨ペア・売 / 買の別ごとの建玉合計数量や総評価損益などの確認のほか、建玉の一括成行決済ができます。「建玉一覧」画面で「ポジションサマリーに切替」を押して表示します。

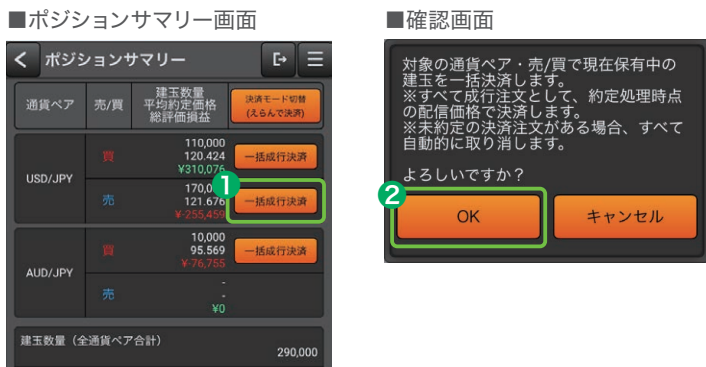
また、「えらんで決済」では、ある通貨ペア・売 / 買の別ごとに保有している建玉の中から、複数の建玉を指定してまとめて決済注文（ストリーミング注文や指値注文など）を発注することができます。



総評価損益（全通貨ペア合計 | 円換算）の項目は、対米ドル通貨ペアの損益を円換算して合計して表示します。

※ ポジションサマリー画面の総評価損益はリアルタイムの更新はいたしません。

特定の通貨ペア、売 / 買の建玉を一括決済する



1 ポジションサマリー画面で、決済したい通貨ペア・売 / 買の行の「一括成行決済」ボタンを押します。

2 確認画面が表示されますので、よろしければ「OK」を押します。

※ 成行注文で決済します。約定処理時点の価格で決済されるため、実際の損益は画面に表示されている総評価損益とは一致しない場合があります。

また、複数の建玉がある場合、同じ通貨ペアでも建玉により異なる約定価格となる可能性があります。

※ 決済の対象となる建玉に対して発注済みの決済注文がある場合、その注文は自動的に取り消して対象となるすべての建玉を決済します。

保有中のすべての建玉を一括決済する

通貨ペアや売 / 買の別にかかわらず、保有中のすべての建玉を一括で決済することもできます。

相場急変などで損失が拡大してしまいそうなときなど、急いで建玉を決済する必要があるときなどにご活用ください。



1 ポジションサマリー画面の総評価損益（全通貨ペア合計 | 円換算）の下の「一括成行全決済」ボタンを押します。

2 確認画面が表示されますので、よろしければ「OK」を押します。

※ 成行注文で決済します。約定処理時点の価格で決済されるため、実際の損益は画面に表示されている総評価損益とは一致しない場合があります。また、複数の建玉がある場合、同じ通貨ペアでも建玉により異なる約定価格となる可能性があります。

※ 建玉に対して発注済みの決済注文がある場合、その注文は自動的に取り消してすべての建玉を決済します。

複数の建玉を指定してまとめて決済注文を発注する

1. 決済モード切替ボタンを押して「えらんで決済」ボタンを表示し、決済したい通貨ペア、売 / 買の行の右の「えらんで決済」ボタンを押します。



2. 建玉指定決済画面が表示されますので、決済したい建玉の注文数量を入力します。
入力が済んだら「上記内容で決済注文を発注する」ボタンを押下します。



※ 過去に発注済みの決済注文（未約定の指値注文等）を取り消して新たに決済注文を発注したい場合には「発注済決済取消」にチェックをつけてください。

3. 決済注文の入力画面が表示されます。注文種別を選択し、条件を設定して発注します。指値などの発注もできます。



※ 「発注済み決済注文取り消し」にチェックをつけ、ストリーミング注文などで決済注文を出した結果ご注文が約定しなかった場合でも、以前のご注文は取り消されますのでご注意ください。

お取引引きの結果は、取引履歴照会等の画面でご確認ください。

9. チャート

グローバルメニューの「チャート」を押すと、チャートが表示されます。

さまざまなテクニカル指標を描画することなどができるほか、チャートの「2分割表示」や、チャートを見ながら新規のストリーミング注文ができる「クイック発注」など、モードを切り替えてご利用頂けます。

● 通常チャート

さまざまなテクニカル指標を表示したり、縦、横、斜めの線を書き入れたりしてチャートを分析することができます。



表示する通貨ペア、ASK/BID、足種、チャートタイプをここから指定します。

クイック発注画面に切り替わります。チャートを見ながら新規ストリーミング注文などのお取り引きができます。

チャート表示エリアや上部のスクロール部分を操作することでチャートの表示期間や表示範囲を調整することができます。

チャートに縦、横、斜めの線を描画したり消したりすることができます。

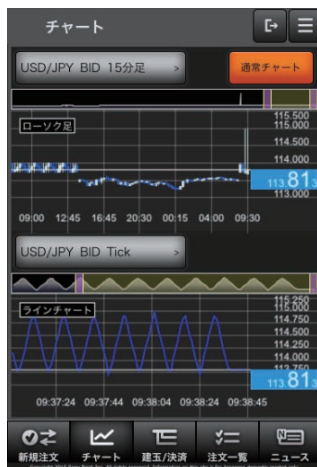
チャートを上下に2つ表示する「2分割表示」モードに切り替わります。



レートが書かれているエリアを↑にスワイプするとズームイン、↓にスワイプするとズームアウトします。

● 2分割表示

通常チャートで「2分割表示」ボタンを押下すると、2つのチャートを縦に並べて表示することができます。複数の通貨の動きを比べたり、同じ通貨の長期チャートと短期チャートを比べたり、といった操作に便利です。



● クイック発注

通常チャートで「クイック発注」ボタンを押すと切り替わります。

チャートを見ながら新規のストリーミング注文や一括成行全決済注文を行うことができます。



通貨ペアの切り替えはここで行います。

チャートを見ながら、ストリーミング注文を行うことができます。

注文数量やスリッページ許容幅、決済優先、決済同時発注の設定を変更する画面が表示されます。

建玉の一括成行決済もご利用いただけます。



クイック発注は端末を横向きにした状態でもご利用いただけます。

【ご参考】

クイック発注画面ではグローバルメニューが表示されません。他の画面に切り替えたいときは「通常チャート」ボタンを押してから他の画面に切り替えてください。

チャート設定の方法

チャート画面の設定ボタンを押すと「チャート設定」画面が表示されます。

「チャート設定」ではチャートに関する基本的な設定、テクニカル指標の表示・非表示の切り替えや詳細設定を行います。



● お気に入り 保存 / 呼び出し

「お気に入り保存」ボタンを押した時点で表示している通貨ペアや足種、その他の設定を保存します。「お気に入り呼び出し」を押すと保存された設定でチャートが表示されます。

● チャート基本

「設定」を押すとチャート全体の背景色や、補助線の有無・色、座標ラベルの有無などを指定、選択する画面を表示します。

● チャートタイプ

「設定」を押すとローソク足、ラインチャート、平均足、カギ足、ポイントアンドフィギュアの、それぞれの色や線の太さなどを指定する画面を表示します。

● チャートテクニカル設定

ON/OFFの切り替えにより、各テクニカル指標をチャート上に表示するかどうかを指定します。また、「設定」を押すと各テクニカル指標について、線の太さや色のほか、表示期間や描画に必要な変数を指定する画面を表示します。

※ 移動平均線などの非オシレーター系のテクニカル指標はチャート上に複数表示が可能ですが、オシレーター系の表示は1つのみです。

● 初期化

チャートの表示を初期状態に戻します。

例：チャートタイプ 詳細設定



表示の ON/OFF を切り替えます。

色が表示されている部分を押し、色の変更ができます。

線の太さなどは数字を入れて指定します。

10. 注文の一覧を見る／未約定の注文の変更や取り消しをする

注文一覧の見かた

注文一覧では発注後未約定のご注文の内容（新規注文・決済注文とも）が一覧表示され、注文の変更や取り消しを行うことができます。グローバルメニューの「注文一覧」を押すと表示されます。

通貨ペア、売買の別を絞り込むことができます。



※ 発注後すぐに約定するストリーミング注文や成行注文はこの画面には表示されません

● 「状態」について

注文一覧の「状態」に表示される各項目の説明は、以下の通りです。

状態	説明
注文済	指値注文などを発注後、未約定の状態
待機中	IFD、IFDOCO 注文で1次注文が未約定の状態での2次注文の状態

注文内容を変更する

1. 注文一覧画面で、変更したい注文の「変更」を押します。



2. 注文変更画面が表示されます。



① 変更が可能な以下の項目についてご希望の内容を入力します。

- ・注文数量
- ・注文価格（トレール幅を含む）
- ・有効期限

② 「確認」を押します。

③ その後変更確認画面が表示されますので、内容を確認の上「変更」を押します。

※ 注文種別や売 / 買は変更できません。
変更をご希望の場合は、一度注文を取り消してから再度発注してください。

※ イメージは決済の指値注文の変更画面です。

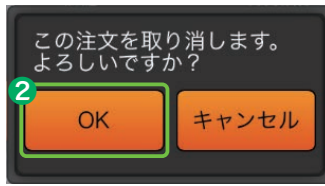
注文を取り消す

● 個別の注文を取り消す

■注文一覧



■確認画面



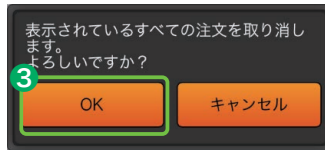
- ① 注文一覧画面で、取り消したい注文の「取消」を押します。
- ② 確認画面が表示されますので、「OK」を押すと取り消しが完了します。

● 「全取消」ボタンで、表示されている注文をまとめて取り消す

■注文一覧




■確認画面



- ① 通貨ペア、売 / 買で表示の絞り込みをします (発注済みのすべての注文を取り消す場合は「全通貨ペア」「売買」を選択します)。
- ② 「全取消」を押します。
※ USD/JPY、買で絞り込んだ状態で操作すると、USD/JPY 買の注文がすべて取り消されます。その他の注文は取り消しの対象にはなりません。発注済みのすべての注文を取り消す場合は、「全通貨ペア」「売買」を選択します。
- ③ 確認画面が表示され、「OK」を押すと画面に表示されている注文がすべて取り消されます。

11. お取り引きの履歴を確認する（取引履歴照会）

「取引履歴」では、お客さまのお取り引きの履歴を確認することができます。画面右上のメニューボタンを押し、「取引履歴照会」を押して表示します。

日付や通貨ペアなどで絞り込みをする場合は、取引履歴照会の一覧画面の「検索条件入力」を押し、表示された画面で条件を指定して「以下の条件で検索する」を押します。

また、一覧画面でそれぞれの履歴を押すと詳細画面に遷移し、通貨ペア、注文種別や内容、決済注文が約定している場合には実現した損益などを表示します。



約定済みの決済注文の場合、取引履歴詳細画面の最下部に「決済対象」ボタンが表示されます。このボタンを押すと、決済の対象となった建玉の新規約定価格や数量などの情報を見ることができます。

●「状態」について

取引履歴照会の「状態」に表示される各項目の説明は、以下の通りです。

状態	説明
注文済	指値注文などを発注後、未約定の状態
待機中	IFD、IFDOCO 注文で1次注文が未約定の状態での2次注文のステータス
取消済	ご注文が取り消されたもの。
約定済	ご注文が約定したもの。
失効	ストリーミング注文や成行注文で約定が成立しなかったもの。
有効期限切れ	指値注文などで、指定した有効期限までに約定しなかったもの。

12. お取引引きの損益や資金振替などの入出金の履歴を確認する (入出金履歴)

「入出金履歴」ではお取引引きにより発生した為替差損益やスワップ損益、普通預金との資金振替など、証拠金口座の資金の出入りを確認することができます。

入金された額は「金額」欄に正数で、出金された額はマイナスで表示します。

画面右上のメニューボタンを押し、「入出金履歴照会」を押して表示します。

日付や通貨ペアなどで絞り込みをする場合は、一覧画面の「検索条件入力」を押し、表示された画面で条件を指定して「検索」を押します。

また、一覧画面でそれぞれの履歴を押すと詳細を表示します。



● 「入出金区分」について

入出金区分	説明
振替入金	普通預金口座から外国為替証拠金取引口座への資金振替
振替出金	外国為替証拠金取引口座から普通預金口座への資金振替
為替差損益	建玉を決済することで発生した損益のうち、為替変動による損益
スワップ損益	建玉を決済することで発生した損益のうち、スワップポイントによる損益
コンバージョン	コンバージョンが行われた際に引き出された額と、入金された額
デリバリー	デリバリーを行った場合に、差し入れた額と受け渡された額
デリバリー手数料	デリバリーを行うのにかった手数料
入金	その他の入金
出金	その他の出金
新規手数料	お取引引き手数料 (ソニー銀行では0円)
決済手数料	お取引引き手数料 (ソニー銀行では0円)

●「状態」について

状態	説明
受付済	決済注文が約定した後、受け渡し前の状態。またはデリバリー実行後、受け渡し前の状態
処理済	資金振替や、お取り引きによる損益の受け渡しが完了した状態
取消済	何らかの理由で入出金の取り消しを行った状態

●入金合計、出金合計の見かた



入金合計	+38,011,100 JPY
出金合計	-13,953,590 JPY
差引合計額	+24,057,510 JPY

通貨の絞り込みを行っている場合は、その通貨ベースで表示します。

対象通貨が「すべて」の場合は、検索時点のレートで円換算された金額の合計を表示します。

13. 証拠金の状況や取引余力を確認する（証拠金状況）

「証拠金状況」では、お客さまの証拠金の状況、お取り引きの余力や普通預金への出金可能額などを表示します。お客さまの投資のスタイルに照らしてレバレッジ倍率が適切な範囲であるか、証拠金に十分な余裕があるかなどを確認するのにご利用ください。

画面右上のメニューボタン  を押し、「証拠金状況」を押して表示します。証拠金状況で  と表示されている項目を押すと、内訳が表示されます。

■証拠金状況

項目	金額
取引余力	104,691,356 円
有効証拠金	105,191,610 円
必要証拠金	500,254 円
出金可能額	104,691,356 円
証拠金維持率	38.22138 %
証拠金ステータス	適正
プレアラート基準額	290,413 円
アラート基準額	217,809 円
ロスカット基準額	145,206 円
レバレッジ倍率	1 倍以下
証拠金不足額	0 円

■通貨別内訳

項目	金額
合計 (円換算額)	
預入証拠金	105,208,730
未受渡取引損益	-22,570
受渡後預入証拠金	105,186,160
通貨別出金可能額	-
円換算レート	-
通貨別証拠金残高	JPY
JPY	
預入証拠金	43,122,000
未受渡取引損益	-15,104,260
受渡後預入証拠金	28,017,740
通貨別出金可能額	27,516,736
円換算レート	1.000

 ワンポイント

～残高があるのに普通預金口座に出金ができない？

証拠金状況画面の「出金可能額」欄に表示されている金額に関わらず、通貨別内訳画面の「通貨別出金可能額」でひとつでもマイナスとなっている通貨がある場合、コンバージョンや当該通貨の振替入金によりそのマイナスが解消するまでは全通貨について出金できません。証拠金状況画面の「通貨別内訳へ」を押して、「通貨別出金可能額」をご確認ください。

14. マーケットニュースや経済指標カレンダーを見る

グローバルメニューの「ニュース」を押すとマーケットニュースを表示します。各ニュースのタイトルを押すと、ニュースの本文が表示されます。また、「経済指標カレンダー」ボタンを押すと別画面が表示され、経済指標カレンダーをご覧になります。



15. 外国為替証拠金取引 (FX) に関するお知らせ、お客さまへのお知らせを確認する

画面右上のメニューボタン から「外国為替証拠金取引 (FX) に関するお知らせ」または「お客さまへのお知らせ」を押します。各お知らせのタイトルを押すと、詳細が表示されます。

● 「外国為替証拠金取引 (FX) に関するお知らせ」 押下後の画面

ソニー銀行で実施しているキャンペーンや、システムメンテナンスなどのお知らせが表示されます。



● 「お客さまへのお知らせ」 押下後の画面

主にアラートやロスカットの発生のお知らせなどお客さま個別のお知らせが表示されます。



16. よく取引する通貨ペアが指定の価格になったらメールで通知する (為替ターゲットメール)

「為替ターゲットメール」は、配信されている価格がご指定の条件に到達した際にメールでお知らせするサービスです。10パターンまで登録しておくことができます。

画面右上のメニューボタンから「為替ターゲットメール」を押して表示します。

■為替ターゲットメール 一覧画面



●「メール送信先」の設定方法

ソニー銀行に登録されているメールアドレスが表示されます。

メールアドレス(1)に送信したい場合には(1)に、メールアドレス(2)に送信したい場合は(2)にチェックをつけ、必ず「送信先設定を更新する」ボタンを押してください。

登録メールアドレスの変更などをご希望の場合は、ソニー銀行のサービスサイトにログイン後の「各種手続」－「お客さま情報変更」にてご希望のメールアドレスをご登録の上、この画面で送信先の設定を行ってください。

●新規設定

為替ターゲットメールを送信する条件を新たに設定する場合は、設定欄の「新規設定」ボタンを押してください。為替ターゲットメール 設定・変更画面が表示されます。

●訂正

設定済みの条件を訂正する場合は、設定欄の「訂正」ボタンを押してください。為替ターゲットメール 設定・変更画面が表示されます。

●再設定

設定された条件に配信レートが合致すると為替ターゲットメールが送信されます。同じ条件で再度設定したい場合は設定欄の「再設定」を押してください。為替ターゲットメール 設定・変更画面が表示されます。

■為替ターゲットメール 設定・変更画面



●取消

設定した条件の取り消しをしたい場合には、取消欄のを押してください。

為替ターゲットメール一覧画面で「新規設定」「訂正」「再設定」のボタンを押すと設定・変更画面が表示されます。通貨ペア、設定レートなどの各項目の設定を確認・更新のうえ、「上記の内容で設定する」を押してください。

17. スワップポイント情報を見る

プライスボード画面では、レートとスワップポイントをタブで切り替えて表示することができます。スワップポイント情報は、「日付」欄に表示された取引日の終了時点(日本時間の翌日午前 6:55(米国夏時間の場合 5:55))で保有されている建玉に付与される 1 万通貨単位あたりのスワップポイントを表示しています。



The screenshot shows a mobile application interface titled 'プライスボード' (Price Board). It features two tabs: 'レート' (Rate) and 'スワップポイント' (Swap Point). The 'スワップポイント' tab is selected, displaying a table of swap points for various currency pairs. The table includes columns for the currency pair, the swap point value, and the swap date. The data is as follows:

通貨ペア	スワップポイント	スワップ日数
USD/JPY	¥+13	1
EUR/JPY	¥+1	1
GBP/JPY	¥-28	1
AUD/JPY	¥-72	1
NZD/JPY	¥-119	1
CAD/JPY	¥-32	1

At the bottom of the screen, there is a navigation bar with icons for '新規注文' (New Order), 'チャート' (Chart), '建玉/決済' (Open Orders/Close), '注文一覧' (Order List), and 'ニュース' (News).

18. 外国為替証拠金取引 (FX) に係る書面のご確認

ソニー銀行で外国為替証拠金取引の契約締結前交付書面（取引説明書）を更新した場合、またはお客さまが本書面に同意されてから1年が経過する際、契約締結前交付書面の内容に改めてご同意いただく必要があります。

MONEYK+
外国為替証拠金取引 (FX) に係る
書面のご確認

以下の内容をご確認いただき、ご同意いただける場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

書面の電子交付 対象書面
・店頭テリタイプ取引に係ること注意 (注意喚起文書)
・その他法令により電子交付を認められる書面

電子交付の方法
金融商品取引業者等の使用に係る電子計算機に備えられた顧客ファイルに記録された記載事項を電気通信回線を通じて顧客の閲覧に供する方法

1 上記の対象書面について、上記の方法により電子交付を受けることに同意します。

以下の書面の内容をよく読んで、十分にご理解いただいたうえでお取り引きください。

閲覧	更新日
PDF	2015/04/06

書面名
契約締結前交付書面

※電子交付にご同意のうえ、書面を閲覧いただく「同意してログイン」のボタンが押せるようになります。

3 同意してログイン

ログアウト

この画面が表示されたら、画面の説明を読み、ご同意いただける場合には以下の操作を行ってください。

- 1 「上記の対象書面について、上記の方法により電子交付を受けることに同意します。」にチェックをつけてください。
- 2 契約締結前交付書面の PDF ファイルをダウンロードして、内容をよく読み、十分にご理解ください。
- 3 「同意してログイン」のボタンを押してお取り引き画面にログインしてください。

※ 契約締結前交付書面（取引説明書）の更新後、またはお客さまが本書面に同意されてから1年が経過した後は、改めてご同意のお手続きをいただけない場合にはお取り引きを行うことはできませんのでご注意ください。

19. FX ダイレクトログイン専用パスワードをお忘れの場合

FX ダイレクトログイン専用パスワードをお忘れの場合、再設定をしていただくこととなります。

再設定の方法は、新規設定と同じ方法で行います（古いパスワードが上書きされ、新しく設定されたパスワードが有効になります）。

ソニー銀行スマートフォンサイトにログインし「各種手続」の「FX ダイレクトログイン専用パスワードのお手続き」－「設定・変更」を押し、表示される画面から再設定のお手続きをお願いいたします。